

HPE MSA 2042 ストレージ



HPE MSA 2042 ストレージは、アプリケーションを高速化してパフォーマンスを向上させるハイブリッドフラッシュを内蔵した、エントリーレベルのストレージプラットフォームです。高いパフォーマンスを必要とするアプリケーションに最適なこのストレージは、800GBのソリッドステートドライブ (SSD) 容量を備えています。

一度設定するだけで簡単に使用できる包括的なソフトウェアスイートには、頻繁に使用するデータと使用頻度の低いデータをそれぞれフラッシュと低コストのメディア層に動的に移動する、組み込みのリアルタイムデータ階層化機能が含まれています。また、簡単に作成可能なインスタントリカバリ用の512個のスナップショットと低コストでアプリケーションの可用性を確保できるリモート複製機能も含まれており、ITゼネラリストやサーバー管理者に最適な管理ツールが提供されます。

MSA 2042は、現在および将来にわたって柔軟に拡張できます。データインプレースアップグレードにより、データの移行とドライブの購入に伴うコストを低減させるMSA 2042は、小規模から開始し、任意のSSD、SAS、またはミッドラインSASドライブを組み合わせることで必要に応じて拡張することが可能です。



主なメリット

低コストでアプリケーションを高速化

- 業界をリードするエントリーレベルのストレージプラットフォームにフラッシュ高速化機能を内蔵
- 高いパフォーマンスを必要とするアプリケーションに最適
- 業界をリードするエントリーレベルのSAN アレイ¹に(標準で) 800GB のSSD容量を搭載

一度設定するだけで簡単に使用可能

- 組み込みのリアルタイムデータ階層化機能により、ホットデータをフラッシュに、古いデータを低コストのメディアへと動的に移動可能
- 包括的なソフトウェアスイートとシンプルな管理ツールをITゼネラリストやサーバー管理者向けにカスタマイズ

先進的なディザスタリカバリおよびビジネス継続性機能がリスクを軽減

- インスタントリカバリ用の512個のスナップショットを簡単に作成可能
- 低コストでアプリケーションの可用性を確保できるリモート複製機能を標準搭載

現在および将来にわたって柔軟に拡張可能

- データインプレースアップグレードにより、リスクを伴うデータの移行とコストのかかるドライブの購入を排除
- 小規模から開始し、任意のSSD、SAS、またはミッドラインSASドライブを組み合わせることで必要に応じて拡張可能

¹ 2016年第1四半期のエントリーレベル (1~4PB) の外部SANストレージの収益に関する、IDC社のWorldwide Quarterly Enterprise Storage Systems Tracker (2016年第1四半期) の結果に基づく

仮想化機能

MSA 2042 には、以下のデータサービスを含む包括的なソフトウェアスイートが標準で付属しています。

- **自動階層化 (パフォーマンスおよびアーカイブ階層化):** リアルタイム I/O エンジンにより、データを最適なストレージ「層」にインテリジェントに配置します。800GB のフラッシュストレージを内蔵する MSA のパフォーマンス階層化機能を使用しているお客様は、アクセス頻度の高いデータの読み取りと書き込みの両方において、アプリケーションの応答時間を短縮することが可能です。また、長期間アクセスしていないデータをミッドライン SAS HDD などのコスト効果の高いメディアに移動する機能 (アーカイブ階層化機能) により、ストレージリソースを効率的に使用できるというメリットも得られます。
- **SSD 読み取りキャッシュ:** 800GB の内蔵フラッシュストレージを読み取りキャッシュとして使用できるオプションも用意されています。SSD を MSA 2042 のコントローラーキャッシュの拡張部分として使用できるようにすることにより、ランダム読み取りのパフォーマンスを大幅に向上させる読み取りキャッシュは、アクセス頻度の高いデータの「ホットスポット」が生じる可能性のある、ランダム読み取りの多いワークロードに最適です。
- **仮想層アフィニティ:** 自動階層化機能を強化する仮想層アフィニティは、ストレージ管理者が階層化した環境にあるデータボリュームのサービス品質 (QoS) 設定を定義できる設定可能な属性です。仮想層アフィニティは、特定のボリュームのホットまたはコールドデータを利用可能な層のどこに配置するのかをシステムに指示する役割を果たします。

- **仮想化スナップショットサービス:** MSA の仮想化ストレージアーキテクチャー専用 に構築された MSA 2042 は、最大 512 個のスナップショットを提供します。また、Redirect-on-Write テクノロジーを利用してスナップショットのパフォーマンスを向上させるとともに、ネスト化したスナップショットを作成し、スナップショットの管理を動的に簡素化する機能を備えています。
- **シンプロビジョニング:** この機能により、アプリケーションが消費するときのみ、物理ストレージリソースを割り当てることができます。また、ユーザーがすべてをカスタマイズできるシンプロビジョニングポリシーのアラートをオーバープロビジョニングすることも可能です。
- **ワイドストライピング:** MSA 2042 のユーザーは、仮想化ストレージ「プール」を活用することで、ワイドストライピングテクノロジーを使用してボリュームの拡張を簡素化するとともに、特定のボリュームに割り当てられたすべてのリソースの使用率を最大限まで高めることができます。
- **新しい Web ユーザーインターフェイス:** 新しい仮想化レイアーキテクチャーには、MSA 2042 のシンプルかつ直感的なセットアップと管理を可能にする、強力なストレージ管理ユーティリティも組み込まれています。

MSA ソフトウェアの詳細については、hpe.com/jp/msa (日本語) をご覧ください。

技術仕様



HPE MSA 2042 SFFストレージ



HPE MSA 2042 LFFストレージ

ドライブの説明	最大 199 台の SFF SSD/SAS/MDL SAS、または 96 台の LFF SSD/SAS/MDL SAS (ベースアレイと拡張モジュールを含む) (モデルにより異なる)。MSA 2042 では、SED はサポートされません。
容量	637TB SFF/768TB LFF の最大 raw 容量をサポート
ストレージ拡張オプション	HPE MSA 2040 3.5 インチ LFF ディスクエンクロージャー、または D2700 2.5 インチ SFF ディスクエンクロージャー MSA 2042 は、任意の組み合わせの SFF または LFF ディスクエンクロージャー最大 7 台をサポートします。
ストレージホストインターフェイス:	8Gb/16Gb ファイバーチャネル、1GbE/10GbE iSCSI、6Gb/12Gb SAS
SANバックアップサポート	あり
ソフトウェア機能 (標準)	パフォーマンス階層化、アーカイブ階層化、512 個のスナップショット、リモート複製、シンプロビジョニング、未使用領域の解放、ボリュームコピー、仮想層アフィニティ (QoS)
互換性のあるオペレーティングシステム	Microsoft® Windows Server® 2012 Microsoft Windows® 2008 R2 Microsoft Windows Hyper-V HP-UX Red Hat® Linux® SUSE Linux Solaris VMware® ESXi™ 5.x VMware ESXi 6.x MAC OSX 詳細については、 hpe.com/storage/spock (英語) を参照
クラスターサポート	Windows、Linux、HP-UX
フォームファクター	2U ベースアレイ、2U LFF または SFF ディスクエンクロージャー
保証 (部品交換/作業/オンサイトサポート)	3/3/3 (3 年間の 9x5 電話サポート、および新規ファームウェアバージョンの使用権、オンサイト保証を含む)

MSA のソフトウェアとデータサービス

HPE MSA Performance Automated Tiering

MSA 2042 では、出荷時に Performance Automated Tiering が有効になっており、MSA 2042 Automated Tiering エンジンが、パフォーマンス階層化機能とアーカイブ階層化機能を提供します。パフォーマンス階層化機能は、アレイのリアルタイムのアクセス動向に基づいて、エンタープライズ SAS HDD 層と SSD 層間でデータを移動させます。一方、アーカイブ階層化機能は、リアルタイムの I/O パターンに基づいて、エンタープライズ SAS HDD とミッドライン SAS HDD 間でデータを移動させる役割を果たします。

HPE MSA Snapshot ソフトウェア

MSA 2042 では、出荷時に 512 個のスナップショットが有効になっており、MSA Snapshot ソフトウェアサービスが、特定の時点のデータの「ピクチャー」を取得して、データのリカバリポイントを作成することでデータ保護を強化します。スナップショットはデータの変更中も維持され、障害が発生した場合は、以前スナップショットを取得した任意の時点までリカバリできます。スナップショットは、テープまたはディスクバックアップ戦略を強力に補完します。

MSA Snapshot 機能はコントローラーベースのため、動作中にホストリソースが使用されることはありません。MSA 2042 のコピーサービスは、リニアボリュームでの動作時には Copy-on-Write 機能を、仮想化ボリュームでの動作時には Redirect-on-Write 機能を使用します。

HPE MSA Volume Copy ソフトウェア

MSA 2042 では、出荷時に HPE MSA Volume Copy ソフトウェアが有効になっています。MSA Volume Copy は、同じアレイ内の別のディスクセットにデータの物理コピーを作成します。スナップショットおよびボリュームコピーソフトウェアのメリットの 1 つとして、バックアップ、アプリケーションテスト、またはデータマイニング用にスナップショットコピー、もしくはボリュームコピーを別のサーバーにマウントできる機能があります。MSA 2042 Volume Copy ソフトウェアはコントローラーベースのため、ホストリソースが使用されることはありません。

HPE MSA Remote Snap ソフトウェア

MSA 2042 では、出荷時に HPE MSA Remote Snap ソフトウェアが有効になっています。HPE MSA 1040、HPE MSA 2040、および MSA 2042 アレイ間でブロックレベルのデータ複製が行える、非同期複製テクノロジーをベースとする MSA Remote Snap ソフトウェアは、Ethernet (iSCSI) とファイバーチャネル両方の相互接続をサポートし、柔軟なリモートデータ保護オプションを提供します。

HPE StoreEasy ゲートウェイストレージ

HPE StoreEasy 3000 ゲートウェイストレージにより、MSA 2042 アレイにファイル、プリント、iSCSI、および管理ホスティングサービスを追加できます。詳細については、hpe.com/jp/storeeasy (日本語) をご覧ください。

HPE ファクトリーエクスプレスでは、ストレージやサーバーをご購入いただいたお客様にカスタマイズおよび配備サービスを提供しており、お客様の仕様に合わせて工場のカスタマイズしたハードウェアが出荷されるため、迅速な配備が可能です。詳細については、hpe.com/jp/fe（日本語）をご覧ください。

ExpertOne トレーニングで必要なスキルを習得し、認定を取得しましょう。HPE コンバインドストレージトレーニングを受講すれば、テクノロジーの移行を促進して、運用パフォーマンスを向上させ、HPE 製品の投資収益率を卓越したレベルにまで高めることが可能です。HPE のトレーニングは、柔軟なデリバリオプションやグローバルなトレーニング機能を通じて、時間や場所を問わず受講できます。詳細については、hpe.com/jp/education（日本語）をご覧ください。

IT 機器の新規取得から既存の資産の管理、不要になった機器の撤去に至るまで、IT ライフサイクル管理をカスタマイズできます。

HPE テクノロジーサービス

経験豊富な HPE のストレージコンサルタントとサービスプロフェッショナルが お客様およびお客様のチームと連携し、ストレージのニーズを明らかにします。HPE なら、実装を迅速化して配備のリスクを軽減するとともに、アイデアエコノミーへの対応に向けてストレージを変革し、購入したストレージの価値を最大限に引き出せるよう、お客様をサポート可能です。

アドバイス、変革、統合

アドバイス、変革、統合のコンサルティングを通じて、ストレージ、バックアップ、アーカイブ、ディザスタリカバリ、およびビッグデータに関する課題を解決へと導きます。

配備と実装

配備、運用、移転、サニタイズ、および廃棄に役立つ専門知識、さらには改善に重点を置いた教育サービスをご利用いただけます。

運用とサポート

お客様のビジネスに最適なレベルの、パーソナライズされたプロアクティブかつシンプルなサポートを特定します。

注記

利用できるサービスは製品によって異なります。

HPE ファウンデーションケア

対応時間や応答時間を柔軟かつ容易に選択できる、システムレベルの IT ハードウェア/ソフトウェアサポートを提供します。

HPE プロアクティブケア

リアクティブサービスとプロアクティブサービスを組み合わせ、購入しやすく、コスト効率の高いシステムレベルのサポートを、お客様のニーズに基づくエキスパートのアドバイスやヒューレット・パカード エンタープライズに接続した製品とともに提供します。こうしたサポートにより、お客様は問題を回避し、ダウンタイムを削減できます。

HPE プロアクティブケア アドバンスド

プロアクティブケアに追加するサービスで、各地域の専任のアカウントサポートマネージャー (ASM) が、お客様のニーズに基づく技術および運用に関するアドバイスを提供します。ASM は、パーソナライズされた技術コラボレーションの実施、ビジネスクリティカルな IT 環境の最適化を支援する専門スキルへの柔軟なアクセスの実現、さらにはシステムまたはデバイスが停止してもビジネスに影響が及ぶことがないよう強化された、クリティカルインシデント管理の提供を担当します。

HPE データセンターケア

データセンター環境の配備、運用、およびハイブリッドクラウド対応への移行に必要な、ヒューレット・パカード エンタープライズのサポートを一元的に提供します。

HPE ストレージテクノロジーサービスでは、お客様とともに、ご購入いただいた HPE ストレージソリューションやお客様のビジネスと ヒューレット・パカード エンタープライズの連携を強化し、担当のエキスパートが、システムスキャンとヘルスチェックで得たデータに基づいて、問題やダウンタイムの回避策に関するパーソナライズされたレポートと推奨事項を作成します。

メールニュース配信登録



© Copyright 2016 Hewlett Packard Enterprise Development LP. 本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。ヒューレット・パカード エンタープライズ製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対しては責任を負いかねますのでご了承ください。

Microsoft、Windows、およびWindows Serverは、米国およびその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。Red Hatは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc.の登録商標です。Linuxは、米国およびその他の国におけるLinus Torvalds氏の登録商標です。VMware ESXiは、米国およびその他の地域におけるVMware, Inc.の登録商標または商標です。

4AA6-6915JPN、2016年8月